

《注意事項》 安全に検診を受けていただくために、必ずご確認ください。

○会場によっては待ち時間が長くなります。あらかじめご了承ください。

周囲の方と間隔をあけて並んでください。

換気のため、空調が効きにくい状態です。必要な方は、カーディガン等の羽織るものをご用意ください。

○機器の都合上、たいへん大柄な方は撮影ができない場合があります。

★**新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、次の内容に当てはまる場合は来場をご遠慮ください。**

- ・いわゆる風邪症状が持続している方
- ・2週間以内に、37.5度以上の発熱があった方
- ・2週間以内に、法務省・厚生労働省が定める諸外国への渡航歴がある方
- ・2週間以内に、新型コロナウイルス感染症の患者やその疑いのある患者との接触歴がある方
- ・新型コロナウイルス感染症の患者と濃厚接触の可能性があり、待機期間中の方

★**検査による偶発症には、バリウムを飲むことでのアレルギーや誤嚥、バリウムが排泄されないことによる腸閉塞や穿孔(穴があくこと)などがあります。**

⇒**次の方は、検診を受けることについて医師とご相談ください。**

- ・むせやすい方や誤嚥したことがある方
- ・胃腸の病気(腸閉塞や穿孔)や手術をしたことのある方
- ・医師から水分摂取制限を受けている方
- ・酸素吸入をしている方
- ・過去にバリウムや下剤により、気分不良やアレルギー症状が出たことのある方
- ・過去1年以内に心筋梗塞や脳梗塞等になった方
- ・血圧が高い方(収縮期180mmHg以上/拡張期110mmHg以上)

⇒**次の方は、医療機関での個別検診をお勧めします。**

- ・服薬中(朝の服薬がある)の方
- ・便秘の方(検査当日、既に3日以上排便なし)
- ・両手で自分の体重を支えられない方や、体力に自信のない方
- ・過去にピロリ菌検査で陽性と指摘されたことのある方(除菌治療後も、ピロリ菌の感染がない胃に比べ、胃がんになりやすいことが分かっています。胃粘膜の観察が必要なので内視鏡検査をお勧めします。)

【受診前の注意】

- **検査前日の夕食(固形物)は22時までにはすませてください。**

検診当日は絶飲食・禁煙でお越しください。

※内服薬のある方は、医療機関での個別検診をお勧めします。

【当日の服装】

- 検診車内は男女共有となります。上着を羽織るなど**脱衣が簡単な服装**でお越しください。
- 金具やボタンがないウエストがゴムのズボンや、薄手で図柄のないTシャツ等であればそのまま撮影できます。電磁治療具、腹巻、コルセット等は、簡単に外せるように準備してください。

【受診後について】

- **検査後は、水分(約400~600ml)をしっかりととり、緩下剤を飲んでなるべく早めにバリウム便(白い便)を出しましょう。**
- バリウムや緩下剤服用後に、強い吐き気、腹痛、気分不良やじんま疹(アレルギー症状)などの症状が現れた場合は、速やかに医療機関を受診してください。
- **翌日の夕方までにバリウム便(白っぽい便)が排泄されなかった場合、腸に詰まる恐れがあります。必ず医師に相談してください。**